



自然災害に耐えてきた地球
人生の雨風に当って成長してきた私たち

Being
何もかもがひとつになって存在している



書と画 四宮生重郎

昭和8年、徳島市生まれ。
言わずと知れた、阿波踊りの名手。
終戦後、20歳で阿波踊りを始め、
平和で楽しく踊れる幸せを実感。
87歳の現在も国内外で阿波踊りを
広め、子子孫孫まで徳島の歴史や
文化を伝えたいと熱く語る。
(株)のり万商事会長。